多目的スペースの利用制限について

当面は、下記の取り扱いとなります。※状況により変更となる可能性があります。

利用条件

人数制限（人）	活動内容	大全面	大半面	中	小	大控室
	動き回る活動(ｽﾎﾟｰﾂ,ﾀﾞﾝｽ,演劇等)	50	25	18	8	目安は3人 ※接触しない間隔を保つ
	その他の活動(大声,歌唱を含む)	100	50	30	15	

※条件により、その他の活動については上記人数を超えることが可能です。内閣官房通知の防止策を全て守ることが出来るかご検討の上、受付にご相談ください。

ホームページ、受付でご案内します。

12/1より合唱の追加条件(詩吟,謡曲等も)	・活動時間は連続30分以内とし、間で5分以上の換気を行う。 ・マスク着用時は人との距離を、前後1[illegible]50ｃｍ確保する。 ・マスク着用が難しい場合は、受付[illegible]せください。 ※更に距離を保つため上記人数制限[illegible]場合があります。
消毒	・入室時に入口に設[illegible]毒を行う ・接触を伴う場[illegible]を行う (活動中[illegible]ください) ・汗をかく[illegible]い。 (大)で[illegible]菌剤をカーペットにスプレー。
間隔・対面	[illegible]安1m)をとる。(活動内名[illegible]動中以外は間隔をとる) ・座席[illegible]席を空ける。(同グループでは5席連続[illegible]るグループ間では1席空ける。) ・大声、歌唱は適切な距離を取り、対面にならないよう工夫。
吹奏楽	唾受け使用等、飛沫拡散に注意。
道具の共用不可	・マイクは複数人で使用しない。 ・その他の備品、持込道具もできるだけ共用しない
換気	扉を開けて活動するか、定期的に換気する。
飲食	個人の水分補給のみ可。(食べ物は不可)
その他	名簿作成等、2ページ目の全ての方へのお願い・主催者へのお願いにご対応ください。※人数、内容によっては事前打ち合わせを行います。

2021.1.11までの利用制限です

新型コロナウイルス感染拡大防止のための

施設利用上のお願い

当館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内の消毒や換気を行うなど利用者の皆様が安心してご利用いただける取り組みを進めております。

今後は「新しい生活様式」をはじめ、内閣官房（新型コロナウイルス感染症対策推進室）による「来年（令和３年）２月末までの催物の開催制限、イベント等における感染症拡大防止ガイドライン遵守徹底に向けた取組強化等について」や、関連する業界団体が作成したガイドラインに沿って、下記のとおり運営を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、感染状況等を踏まえ、見直しを行う可能性があります。

全ての方へのお願い（参加者・受講者等を含む）

◆予めご自宅等で検温をお願いします。発熱又は風邪の症状がある場合は来館をお控えください。

◆施設入館時に手指消毒又は石鹸による手洗いをお願[illegible]。

◆マスク着用又はハンカチで口を覆う等の咳エチ[illegible]します。

◆室外に出る時は、マスクの着用をお願いし[illegible]の方への配慮をお願いします）

◇大声での会話はご遠慮ください。

◆備品を利用する際には、手指消[illegible]。
また、備品類の取扱者を事前[illegible]さい。

主催者へのお願[illegible]

◆利用人数の上[illegible]

◆講座や催しを開[illegible]を用意し、会場入口に設置してください。

◆利用にあたっては対[illegible]な身体的距離（最低 1m）をとってください。

◆大声での発声、歌唱は適[illegible]をとり、対面にならないよう並び方を工夫してください。

◆吹奏楽は、間隔を十分に開け、唾受けを使用する等、飛沫拡散等に注意した利用としてください。

◆控室を使用する際は、対面での会話を避け、人数制限を行ってください。

◆来場者の氏名・連絡先を収集してください。必要に応じて保健所等の公的機関へ提供していただく場合があります。なお、神奈川県の LINE コロナお知らせシステムをご利用いただいた来場者の氏名・連絡先の収集は不要です。

◆必要に応じて扉の開放等により自然換気を行ってください。

◆パンフレット、ちらし、アンケート等を配布する場合は、平置きにするなど、手渡しによる配布は避けてください。

2021.1.11 までのお願いです

◆：必須項目　◇：推奨項目　戸塚区総合庁舎　多目的スペース 045(866)2500

イベント開催時の必要な感染防止策①

（1）徹底した感染防止等（収容率50%を超える催物を開催するための前提）		
①	マスク常時着用の担保	・マスク着用状況を確認し、個別に注意等を行い、マスクの常時着用を求める。 ＊マスクを持参していない者がいた場合は主催者側で配布・販売を行い、マスク100%を担保。
②	大声を出さないことの担保	・大声を出す者がいた場合、個別に注意等ができるもの。 ＊隣席の者との日常会話程度は可（マスクの着用が前提） ＊演者が歌唱等を行う場合、舞台から観客まで一定の距離を確保（最低2m）
（2）基本的な感染防止等		
③	①～②の奨励	・①～②は、イベントの性質に応じて可能な限り実行（ガイドラインで定める） ＊マスク着用状況が確認でき、着用していない場合は個別に注意等を行うこと ＊大声を出す者がいた場合等、個別に注意等を行うこと（例：スポーツイベント等ではラッパ等の鳴り物を禁止すること等）
④	手洗	・こまめな手洗の奨励
⑤	消毒	・主催者側による施設内（出入口、トイレ、ウ付着した可能性のある場所等）の こまめな消毒、消毒液の設置、手指消毒
⑥	換気	・法令等を遵守した空調設備の設置、
⑦	密集の回避	・入退場時の密集回避（時間差入回避 ＊必要に応じ、人員の配置、導線の・トイレ・売店等の密集が 回避できない場合はそのキャ
⑧	身体的距離の確保	・大声を伴う可能性の体的には、同一の観客 グループ間（5名（立席の場合１m）空ける。 ・演者が発声す ・混雑時の身人と人とが触れ合わ ない程

2021.1.11までの利用制限です

（2）基本的な感染防		
⑨	飲食の制限	としています。 。 への注ぎ分けはしないでください。 。
⑩	参加者の制限	った際の払い戻し措置 者の入場は断る等のルールをイベント開催前に明確に規定し、当該規定を十分周知 し不要。
⑪	参加者の把握	・可前予約制、あるいは入場時に連絡先の把握 ・接触プリ（COCOA）や各地域の通知サービスの奨励 ＊アプリQRコードを入口に掲示すること等による具体的な促進措置の導入
⑫	演者の行動管理	・有症状者は出演・練習を控える ・演者・選手等と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じるとともに、接触が防止できないおそれがあるイベントについては開催を見合わせる ・合唱等、声を発出する演者間での感染リスクへの対処
⑬	催物前後の行動管理	・イベント前後の感染防止の注意喚起 ＊可能な限り、予約システム、デジタル技術等の活用により分散利用を促進
⑭	ガイドライン遵守の旨の公表	・主催者及び施設管理者が、業種別ガイドラインに従った取組を行う旨、HP等で公表
（3）イベント開催の共通の前提		
⑮	入退場やエリア内の行動管理	・広域的なこと等により、入退場や区域内の行動管理ができないものは開催を慎重に検討 ＊来場者の区画を限定、管理した花火大会などは可。具体的には、①身体的距離の確保、②密集の回避、③飲食制限、④大声禁止、⑤催物前後の行動管理、⑥連絡先の把握等を担保することが求められる。
⑯	地域の感染状況に応じた対応	・大規模イベントは、事前に収容率制限等も含めて都道府県と相談 ・地域の感染状況の変化があった場合は柔軟に対応

感染防止チェックリスト

←下記の利用人数の団体のみ提出要

利用人数	大全面	大半面	中	小
	101人～200人	51人～100人	31人～60人	16人～30人

※動き回る活動（スポーツ，ダンス，演劇等）および大声、歌唱を伴う活動は、上記人数で行うことは出来ません。

チェック 企画時	実施日	
□	□	消毒の徹底
□	□	マスクの着用率100%
□	□	入室時の検温の実施
□	□	有症状者への払戻等の規定
□	□	参加者の把握
□	□	大声の抑制
□	□	密集の回避
□	□	演者等と観客の接触、飛沫感[illegible]除
□	□	催物前後の行動管理

ご持参いただく物

- 消毒液
- 予備のマスク
- 体温計（可能なら）

[illegible]出用体温計は数に限りがあり、予約は出[illegible]ん。

内閣官房通知「来年※２月末までの催物の[illegible]
感染症拡大防止ガイドライン遵守徹底[illegible]ている
上記のイベント開催制限の緩和に[illegible]て講じます。

企画時　年　月

団体名

代表[illegible]名

内閣官[illegible]限、イベント等における感染症
拡大防止[illegible]強化等について」で
示されてい[illegible]の緩和に伴うリスクを軽減するための
処置について[illegible]和3年

実施日　年

団体名

代表者名　　記入者名

2021.1.11 までの 利用制限です

↓全てのご利用者が提出してください。　　戸塚区総合庁舎　多目的スペース

体調確認表

1　体調確認の実施状況

□　利用者全員の体調を確認しました。　←

□　利用者全員の検温を実施しました。　←

必ずチェックしてください。
必要な場合を受付にお問い合わせください。

2　体調確認の結果（該当する2ヶ所にチェックしてください）

↓（全員良好）

①　□　利用者全員37.5度未満でした。

③　□　体調不良の方はいませんでした。

↓（不調者あり）

②　□　37.5度以上の方がいました。

④　□　体調不良者の方がいました。

3　体調不良の方の対応

2の②，④にチェックした場合は3体調不良の方の対応もチェックしてください。

□　37.5度以上の方は利用しません。

□　体調不良の方は利用しません。

□　本日の利用を取りやめます。

年　月　日

団体名

代表者名　　記入者名